

## 後期基本計画 令和 2年度 基本施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 05 安全で強靱な水道の持続

主管課長職・氏名	水道整備課長 佐々木 馨
関係課長職・氏名	水道総務課長 齊藤 明德

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

		水道事業の開始から40年以上が経過し、浄水場等の基幹水道施設や配水管等の老朽化が進行するなかで、岩手山麓の恵まれた水源を活用し、市民が必要とする安全な水をいつでも、いつまでも提供するため、安全で強靱な水道の持続を目指します。
--	--	--

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市の水道がおいしいと感じている人の割合 単位 %以上	75.5	75.5	75.5	75.5	75.5	-	
		0	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 %	74.6	75	77	78	80	-	
		0	-	-	-	-	0.0	
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 04050100 安全な水道水の供給 滝沢市の水道水がおいしいと感じている人の割合 単位 %	75.5	76	76.5	77	77.5	77.5	-
		0	-	-	-	-	-	0.0
2	暮らし 04050200 強靱な水道の整備と維持 漏水率 単位 %	8.7	8.1	7.6	7	6.5	6.5	-
		0	-	-	-	-	-	0.0
	単位							
	単位							
	単位							

## 後期基本計画 令和 2年度 基本施策方針書

政 策：04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策：05 安全で強靱な水道の持続

主管課長職・氏名	水道整備課長 佐々木 馨
関係課長職・氏名	水道総務課長 齊藤 明德

## 2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 基本施策目標の進捗状況分析

基本施策目標値である「滝沢市の水道水がおいしいと感じている人の割合」は、基準値である平成30年度の75.5%を引き続き達成に向け、水質管理体制の堅持や水道広報紙などによる広報活動を推進していきます。

「漏水率」は全国平均に比べ低いほうですが、平成20年度末の4.0%をピークに増加傾向にあることから、平成28年度から大規模な漏水調査と修繕を進めております。しかしながら、漏水は繰り返されるという性質があることから、引き続き水資源の有効利用とコストの削減を目指し、費用対効果を勘案しながら漏水対策を講じることが必要です。

## (2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

給水需要の増加に合わせた水道の拡張整備を前提とした時代から、人口減少に伴う水の需要の減少、高度経済成長期に整備された水道施設の老朽化の進行等の状況を踏まえ、水道法が改正、令和元年10月1日に施行され、既存の水道施設を維持・更新するとともに、必要な人材の確保と水道の計画的な整備、水道の基盤の強化が求められています。

## (3) 政策との関連性

安全な水道水の提供と強靱な施設の実現により「ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまちづくり」に寄与すると考えます。

## 3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

いつでも安全に使うことのできる水道水の提供を行うため、平成27年度に策定した「水安全計画」に基づく水源から給水栓に至る統合的な水質管理の実現と、アセットマネジメントに基づく老朽水道施設の整備や更新・耐震化を進めます。維持管理分野では、漏水調査の実施による漏水率の改善や災害対応体制の強化を進めます。また、これらの事業を円滑に継続的に遂行するため、長期的視点に立って職員の「配置」と「教育」を一体として計画し、組織・人員体制について適切な形を追求します。

## (2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和 2年度の重点課題

基本施策の達成（実現）のため、令和元年度から令和4年度までを事業計画とし策定した「水道事業経営計画」に基づき老朽水道施設更新と配水管路の耐震化を継続的に実施します。

## (3) 基本計画期間及び令和 2年度重点課題に基づく優先順位の考え方

安全で強靱な水道施設実現に向け、安定供給に支障を及ぼすリスクの高い基幹水道施設の更新を優先します。

